

令和6年度 校長より ②

入学を祝うかのように満開となった桜が、風雨に負けぬよう大きく枝葉を揺らしながら新生を迎えてくれました。下駄箱で真新しい上履きに履き替えて笑顔いっぱい教室を探す姿が印象的でした。4月9日(火)、399名の新生とその保護者の皆さんをお迎えし、第42回入学式を挙行いたしました。校長として、まずは心より歓迎申し上げます。3年間の高校生活が新生たちの人生の礎となるよう教職員とともに取り組んでまいります。

入学式に先立ち、4月8日(月)は着任式と始業式を行いました。今年度は、副校長、教頭、新採用教員2名、異動教員(専任・再任用・臨任)10名、司書、養護教諭の先生が着任されました。始業式では、私から教育活動に取り組むにあたっての今年度のテーマは「自立」であることを生徒たちに伝えさせていただきました。何事をも自分事として捉えて大人として責任ある行動が取れるようになってほしいと思います。

趣向を凝らした演出が特設のステージで次々と繰り出されていきました。4月11日(木)は体育館で新生歓迎会が開かれ、2・3年生の手で各部活動等の紹介が行われました。部活動は高校生にとって勉強以上に人格形成に資するものです。新生には3年間しっかりと部活動に取り組んで、仲間と共に貴重な経験を積み重ねてほしいと思います。

清々しい陽気の中、1年生はバスでマザー牧場へ、2年生は上野公園から都内各地へ、3年生は代々木公園からルミネ the よしもとへと出かけていきました。4月26日(金)は学年別で遠足が行われました。友達同士で親睦を深めることはもちろんですが、生徒たちには準備された企画を通じながら、普段の学校生活では経験することのできない有意義な学びがあったと思える機会となってほしいと思います。そして沢山の笑顔と共に自分の大切な思い出としてください。

いよいよゴールデンウィークがスタートします。運動部を中心に県、関東、全国につながる大会が県内各地で開催されます。生徒たちには、部活動を通じてこれまで培ってきた力を思う存分発揮してほしいと思います。また、新入部員が入り始めていることと思います。新メンバーによる新たな取組にチャレンジするとともに、各部の良き伝統が継承されることを願っています。なお、この期間に多くの部で保護者会が開催されます。保護者の皆様におかれては、引き続き各部の活動にご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年4月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆